

H28 年度 介護事業所における要介護度改善促進事業 第2回表彰チーム

「介護事業所における要介護度改善促進事業」は、介護事業所における要介護度改善を促進させるため、改善に成果を上げた介護事業所に交付金を交付するとともに、先駆的で優秀な改善の取組みを行った職員・チームを表彰し、その取組みを県内事業所に普及させることにより、介護職員の技能向上やイメージアップを図るものです。

	表彰チーム名	構成人数	チームリーダー	所属法人	表彰理由
1	とくべつようごろうじん 特別養護老人ホーム ガーデンハイツ春江 「チーム新館2階」	10名	つじかわ くみこ 辻川 久美子	(福) 双和会 理事長 藤井 康広	施設退所後も同じリハビリスタッフケアする体制を整え、入所者や家族に、安心して「在宅復帰」できることを説明し、改善への意欲を向上させている。
2	とくべつようごろうじん 特別養護老人ホーム藤島園 「チーム南 2F」	14名	かとう かずとら 加藤 一虎	(福) 藤島会 理事長 屋敷 大作	毎朝、「ウォーキングタイム」を設定し、歩行訓練の動画撮影や1日平均の歩行距離の記録などを行い、日々の改善状況を見える化することにより、入所者の改善意欲を引き出している。
3	とくべつようごろうじん 特別養護老人ホーム聖和園 「TEAM SLEEP CARE」	12名	さいとう たくや 齊藤 拓也	(福) 福井県恩賜財団済生会 福井県支部 支部長 三浦 将司	福井県立大学との共同研究により、入所者の睡眠の状況を解析し、就寝・起床時刻や昼寝時間の見直しなどによる睡眠の改善を図り、入所者の情緒の安定等につなげている。
4	つうしょ 通所リハ、健康の家 「要介護者支援チーム」	7名	きたがわ ちかこ 北川 千香子	(医) 健康会 理事長 嶋田 修美	理学療法士や介護福祉士等が個々の介護のポイント等を共通の記録シートに平易な表現で集約することにより、介護する側だけでなく、利用者も、同じ目標や視点でリハビリに取り組むことができるよう、工夫している。